

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

COVID-19 入院患者における鉄代謝についての研究

【目的】

COVID-19 は新興感染症でありその病態はいまだ不明な点が多いですが、重症化例の予後は不良であり、病態の解明が強く望まれています。これまでに鉄代謝が敗血症等の予後や重症度と関連している可能性が報告されており、本研究は本邦における COVID-19 入院患者さんの鉄代謝の推移を記述的に検討するとともに、重症度と関連しているか解析することを目的としています。

【対象】

2020 年 1 月から 2022 年 3 月までに当院に入院した 18 歳以上の COVID-19 と診断された方

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ入力します。入力したデータはパスワードをかけた電子媒体を用いて手渡しで研究代表者の所属する横浜市立大学附属病院 麻酔科へ提供し、保管・解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、既往歴、合併症、バイタルサイン（血圧、脈拍、呼吸数）、使用した薬剤、人工呼吸器使用の有無、血液検査結果、ウイルス検査結果 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2022 年 3 月 31 日まで

【研究者代表者】

横浜市立大学附属病院 麻酔科 東條 健太郎

【共同研究機関】

横浜市立大学附属病院、横浜市民病院

【当院の研究責任者】

麻酔科 菅原 陽

【連絡先】

横浜市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1
電話 045-331-1961（病院代表） 麻酔科 菅原 陽

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。